

Edulution

令和5年度千葉県教育庁教育振興部
学習指導課ICT教育推進室発行
GIGAスクール通信 vol.11 (R5.8.17)

教育 (Education) × 進化 (Evolution) の造語
「ICT」を効果的に活用することで、
教育の次なるステップを目指しましょう。

千葉県マイクラフトコンテスト2023の プログラミングワークショップを実施しました

「千葉県マイクラフトコンテスト2023」を開催するに当たって、県内の高校生のプログラミングへの興味・関心を深めるとともに、教育版マイクラフトの具体的な操作方法等について実際に体験し、課題解決能力を育成することを目的に、県立学校5校でワークショップを以下のとおり実施しました。

千葉県マイクラフトコンテスト2023について

千葉県では、地域の基盤をつくり人々の生活を支える建設業の大切さ・やりがいを伝えるとともに、プログラミングを用いた問題解決力の育成等を図り、将来の担い手の確保につなげるため、子供たちを対象に教育版マイクラフトによる道路や建物等の制作技術を競うコンテストを開催します。

日時	場所
7月27日(木) 14時～16時	銚子商業高等学校
7月31日(月) 9時～11時	市川昂高等学校
7月31日(月) 14時～16時	柏の葉高等学校
8月2日(水) 14時～16時	袖ヶ浦高等学校
8月4日(金) 10時～12時	千葉東高等学校

講義

実習

協議

制作

発表



【講義】

講師の自己紹介の後、マイクラフトプログラミングとは何かについて講義を受けた後、生徒は実際にマイクラフトを使用しました。マイクラフトで遊んだことがある生徒が多く、講義はスムーズに進みました。



【実習】

メイクコード(マイクラフトが開発したビジュアルプログラミング環境)を使用して、プログラミングを体験しました。
マイクラフトでプログラミングを行うのは初めてでしたが、練習課題に取り組みながら少しずつ慣れていきました。



【協議・制作】

プログラミングを駆使して何ができるかを協議し、アイデアを元にグループや個人でプログラムの制作に取り組みました。
生徒は、自分の作ったプログラムをループや変数などを用いてさらに改良しようと試みていました。



【発表】

生徒は各自で制作したプログラムについて説明し、実際にプログラムを実行する発表を行いました。
10段のピラミッドを一瞬で作成するプログラムに対して歓声があがりました。



【コンテストのご案内】

9月30日(土)まで応募を受付中です。
<https://chiba-craft.com/>

小中学生部門

「マイクラフトで、『建設』の世界を体験してみよう!」をテーマに、マイクラフトで表現した道路や橋などの土木建造物等を募集します。

高校生部門

「これからも住みたい私たちの千葉」をテーマにプログラミング言語を用いて未来の千葉県の街の姿をデザインします。

